

最新 MRI 技術による画質最適化： 雑音低減技術と動き補正技術の臨床的有用性に関する観察研究

1. 研究の対象

研究許可日～2028年3月31日までに国立がん研究センター東病院 MRI 装置の更新以降（2025年3月17日～2028年3月31日）に MRI 検査を受けた 18 歳以上の方
また、国立がん研究センター東病院 MRI 装置の更新以前（2019年4月1日～2025年3月16日）に MRI 検査を受けた 18 歳以上の方

2. 研究目的・方法

研究目的：最新 MRI 技術による雑音低減技術と動き補正技術の有用性を検討します。
研究方法：従来法と新法の比較を行い最新 MRI 技術の有用性を検討します。
研究実施期間：研究許可日～2028年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2025年3月17日に新しい MRI 装置が導入された後に撮影された画像のうち、AI を活用したノイズ低減技術や動き補正技術を使用して処理された画像データを収集します。また、比較対象として、新しい装置が導入される前（2025年3月16日以前）に撮影された従来の技術を用いた画像データも収集します。さらに、これらの画像に関連する患者の診療記録（年齢、性別、身長、体重、診断病名、撮像条件、治療歴等）や治療に関する情報（画像所見、手術・化学療法・放射線治療の治療内容、造影剤の種類・投与量等、フォローアップ時の画像所見等）も収集し、分析を行います。

4. 外部への試料・情報の提供

本研究では、外部への試料・情報の提供は行いません。

5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター東病院 放射線技術部 真野 力礼

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報を守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

真野力礼

国立研究開発法人国立がん研究センター東病院 放射線技術部

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

Tel : 04-7133-1111 (代)